

友好の歴史

昭和63年、
さくらんぼの苗木の寄贈をきっかけに交流が始まりました。

昭和
63年

・ひがしね祭に中央区を初招待

・さくらんぼ植樹式に東根市を招待

・「東京湾大華火祭」に東根市を初招待

・東根市提供の雪を使い「中央区雪まつり」を開催

・「中央区花と緑の祭典」に招待。特産品を販売

平成
元年

・東根市果樹研究連合会より区内幼稚園児に
さくらんぼが贈呈される（以後毎年贈呈）

・中央区から柳の木を寄贈

・ひがしね祭の七夕ちょうちん
行列に中央区の児童参加

・東根市果樹研究連合会より区内
幼稚園児にりんごが贈呈される
（以後毎年贈呈）

友好都市提携調印

平成
3年

・大江戸まつり盆おどり大会にて
特産品を販売（以後毎年出店）



災害相互援助協定

・「おばけカボチャコンテスト」に協賛
（以後毎年協賛）

平成
8年

・東根市民の大江戸まつり盆おどり大会
への参加

・ひがしね祭への山車の参加

山形県東根市

東京都中央区

平成
14年

・東根市より啓翁桜の切り花の贈呈
(以後毎年贈呈)

平成
20年

・東根市制施行50周年記念式典

平成
24年

・ひがしねさくらんぼマラソン大会
への参加

平成
26年

・ひがしねさくらんぼマラソン大会
オリジナルTシャツを作成
区長賞への協賛

平成
29年

・「東根さくらんぼ」が地理的表示保護制度（GI）に
登録されたことを記念し、東京都中央卸売市場、
築地市場にて『GI「東根さくらんぼ」
品評会』を開催

平成
30年

・市場橋公園駐車場で「さくらんぼ
種飛ばし中央区築地グランプリ」
を開催

令和
3年

友好都市提携30周年

令和
元年

・矢田前区長に東根市名誉市民
の称号授与

友好の歴史

さくらんぼ 種飛ばし大会

6月、さくらんぼ生産量日本一を誇る、
東根市の一大イベント「さくらんぼ種飛ばし大会」
が中央区にやってきます。

どこまで種を飛ばせるか。

子どもから大人まで、みんなで記録に挑みます。

会場ではさくらんぼの販売も行われます。

味わって、楽しむ「東根さくらんぼ」



8月、浜町公園にそびえ立つ大きなやぐらを、
何層もの踊りの輪が取り囲みます。

“粋”なひとときを楽しむ、伝統ある夏の風物詩です。

大江戸まつり 盆おどり大会



友好・交流都市コーナーでは、東根市をはじめとした都市が参加し、
特産品の即売を行います。友好都市提携25周年の年には、おどる、
東根の皆さんによる、よさこい踊りも披露されました。中央区の夏



雪まつり

自然の雪を、東京の真ん中で

2年に1度、中央区の冬の恒例行事として開催しています。
東根市から10トントラック20台分の自然の雪が運ばれ、
あかつき公園に都心のゲレンデが出来上がります。
東根名物のいも煮汁や玉こんにゃくなども味わえます。

友好都市 山形県東根市

山形県東根市は、山形県のほぼ中央に位置する人口約 48,000 人の風光明媚で豊かな自然環境に恵まれたまちです。

主要国道や高速道路、新幹線、空港など、交通の結節点としての機能があり、多くの交流があります。

山形県を代表する果物にさくらんぼがありますが、東根市は生産量が日本一、さくらんぼの王様「佐藤錦」発祥の地です。また、桃やぶどう、りんご、ラ・フランスなどの生産も盛んなまさに「果樹王国」です。

ぜひ東根市で、ココロもカラダもほっこりしてみませんか？



市内MAP

東根を見守ってきた大自然と、
パワースポットを巡る。

東根の大ケヤキ

国指定特別天然記念物で、
樹齢1500年以上とされています。
高さ28m、幹の太さは16m、
日本ケヤキ番付表では
東の横綱を張る日本一の
大ケヤキです。



黒伏高原

標高1227メートルの黒伏山
にそびえる、高さ約300メー
トルの断崖絶壁は東北随一。四
季折々の景観はどれも美しく、
特に秋は、美しい紅葉が見られ
るスポットとして人気です。



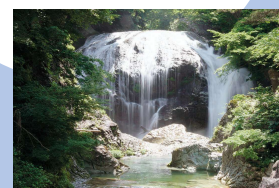
黒鳥観音

ご本尊は、慈覚大師の作と言
われる十一面観音菩薩がまつ
られ、最上三十三観音の第十九
番札所となっています。堂
内は、壁面から天井までびっ
しりと「むかさり（結婚）絵
馬」が奉納されているのが有名。



関山の大滝

高さ10メートル、幅15メー
トルの大滝。巨木の間からほとぼし
る清流は、東根の隠れたパワース
ポットとして密かに話題となっ
ています。国道48号沿いにあるの
で、ドライブがてら四季折々の景
観を楽しめます。



東根さくらんぼ (GI)

「東根さくらんぼ」の対象品種は、「佐藤錦」と「紅秀峰」です。
なかでも「佐藤錦」は、見た目・味わいともに最高品種といわれ、さわやかな甘さとほどよい酸味のバランスに優れた食味の良さから、初夏を代表する味覚として贈答用の需要も多く、高い評価を得ています。

佐藤錦は、東根市を発祥の地とし、昭和3年に命名され、世にだされました。以来、先人の努力と研さんにより栽培技術の確立が進み、今日に至っています。

さらに佐藤錦の栽培技術は、後に開発された紅秀峰をはじめとする、さくらんぼの品種全般にわたる品質と生産量の向上に大きく貢献しており、東根市は全国1位のさくらんぼ生産量を誇っています。



地理的表示 (GI) 保護制度とは

地域で長年培われてきた生産方法や気候・土壌などの生産地の特性により、高い品質と評価を獲得している産品の名称（地理的表示）を知的財産として保護することで、生産者の利益増進と需要者の信頼確保を目的に農林水産省が取り組んでいる制度です。

登録産品には「夕張メロン」や「神戸ビーフ」などがあり、名称とともに (GI) マーク（登録標章）が付されるため、一定の栽培基準や出荷基準を満たした品質の高い産品を選ぶめやすくなります。



東根さくらんぼに
についての詳しい情報
はこちら



東根さくらんぼ <https://www.higashine-cherry.jp/>

特産品

東根の旬。

桃



8月下旬～9月下旬

寒暖の差が大きい東根市で育てられた桃は、とても甘くてジューシー。そのままでも冷やしても美味しいです。

ジューシーな果肉1粒1粒においしさがぎゅっと詰まっています。疲労回復などの効果もあります。

ぶどう



9月上旬～10月上旬

りんご



10月上旬～11月下旬

秋から冬まで楽しめるりんごは歯ごたえが心地よく、また蜜入りのりんごは甘みが詰まっています。

上品な香りと甘さ、そしてまろやかな舌触りと味わいが魅力。少し柔らかくなった時が食べ頃です。

ラ・フランス



11月下旬～12月上旬

平成6年に果樹王国ひがしねを宣言した東根市では、さくらんぼのほかにも、たくさんのフルーツが皆さんを待っています。

東根市の特産品についての詳しい情報はこちら



年間イベント

果樹王国ひがしねでは、毎年伝統ある魅力的なイベントが開催されています。



6月 さくらんぼマラソン



さくらんぼのおいしい季節、全国から約12,000人が集まる東北最大級のマラソン大会です。毎回ゲストランナーをお迎えし、さわやかなフルーツラインを駆け巡ります。

8月 ひがしね祭

100余年の歴史を誇り、全国的に珍しい田楽ちょうちん行列や大型山車、音楽パレード、神輿パレードが繰り広げられる東根の夏祭り。またヒップホップのほか、「よさこい」パフォーマンスも見逃せません。



東根市の冬をイルミネーションで彩るイベント。クリスマスマーケットやミニコンサートなどさまざまなイベントも実施します。

12月 ひがしねウィンターフェスティバル

東根市のイベントについての詳しい情報は
こちら



さくらんぼ ひがしね温泉

琥珀色の温泉、美しい自然、
こころ温まるおもてなし。



西に月山、葉山、朝日岳を遠望する美しい田園の湯「東根」。
出羽の山々を真っ赤に染める夕陽が静かに月山に沈みかけるとき、暖かな
宿の明かりと情緒たっぷりの温泉街のネオンが輝き始める。
どうぞ、効能豊かなさくらんぼ東根温泉であつたまり、心と体を癒してく
ださい。

さくらんぼ東根温泉

泉質：ナトリウム塩化物泉
温度：52℃～68℃
PH：7.5～8.0
効能：きりきず、末梢循環障害、冷え性、
うつ状態、皮膚乾燥症、筋肉又は
関節の慢性的な痛み又はこわばり、
痔病、病後回復期、疲労回復、健康増進



さくらんぼひがしね温泉
についての詳しい情報は
こちら

